

島根大学医学部医学科ディプロマ・ポリシー

◆人材育成目標（社会における顕在・潜在ニーズ，卒業生が身につけるべき資質・能力）

医学部医学科では、学士課程において以下に掲げる能力を身につけた者に学位「医学士」を授与する。

医療人としての適切な判断力・行動力

1. 豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観に基づいて物事を判断し、行動することができる。
2. 生命の尊厳及び患者の権利と人格尊重の重要性を理解し、患者の立場に立って行動することができる。
3. 医療安全の重要性を理解し、また、医師の義務や規則を遵守して行動することができる。

◆目標としての学修成果

コミュニケーション能力

4. 医療人に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。
5. 多職種連携のチーム医療を理解し、相互を尊重し行動することができる。

問題解決・自己研鑽能力

6. 未知の課題に対して、自ら積極的に解決を図ろうとすることができる。
7. 生涯にわたり自己研鑽に励むことができる。

知識を統合し活用する能力

8. 基礎医学、社会医学及び臨床医学で修得した知識を統合し、医学・医療に関する事象を幅広い視野で考えることができる。

臨床能力（知識・技能・態度を統合し活用する能力）

9. 修得した医学の知識をもとに、患者の病態から治療・ケアのアプローチまで概説することができる。
10. 基本的な知識、技能、態度を身につけ、患者を総合的に診察・診療することができる。

研究への志向力

11. 研究心（リサーチマインド）を持って、真理を探究し、未知の分野を切り拓こうとすることができる。

グローバル化への志向力

12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。

地域医療への志向力

13. 地域医療が抱える諸問題に対して積極的に取組もうとすることができる。

